

たて の ひろし
館野鴻絵本原画展

ぼくの 見聞記

—見つめた先にあったもの—

2018年7月14日(土)
～9月24日(月)

【観覧時間】10:00～17:00 観覧無料

【休館日】毎週月曜日、第2木曜日

※ただし、7月16日、9月17日、9月24日は開館

【協力】偕成社

町田市民文学館 ことばらんど

 @machida_kotoba で最新情報配信中

ぼくの昆虫記—見つめた先にあったもの—

生きている虫たちを見つめることは、これからを生きるぼくたちを見つめることです。多摩丘陵の東側にある町田市には、小山田緑地や野津田公園など緑あふれる自然が残っていて、今も多くの鳥や虫たちが暮らしています。秦野にアトリエを構える絵本作家の館野鴻さんは、こうした緑地や里山に棲む虫たちを観察し、長い時間をかけて1冊の絵本にしています。館野さんが選ぶ虫たちはどれも個性的。数千匹の卵を産みながら、僅かな数しか成虫になれない「つちはんみょう」は、小さながらで、困難な運命に立ち向かいます。動物の死骸を栄養にして子育てをする「しでむし」からは、ひとつの死とそれによって育まれる新たな命のつながりを考えずにはいられません。1年内10ヶ月をさなぎで過ごし、春の一時期にパッと蝶になり野山を飛び回る「ぎふちょう」は、延々と続くさなぎの間、そこで何を感じているのでしょうか。そして、現在描いている「がろあむし」は、太古より体や棲みかを変えながら、今も暗黒の地下に生き続け、“生きた化石”と呼ばれています。

いのちは、つながっている。

遙かな昔から、地球上のあらゆる生き物は、種を超えて、つながっている。

この夏は、虫たちの一生を描くことで“生きることとは何か”を問う続ける館野さんの作品から、身近にある自然や生き物の素晴らしさを感じてください。



「しでむし」原画(2009)



「ぎふちょう」原画(2013)



©Tomoko Saishoji

館野 鴻(たての ひろし) 1968年
絵本作家。神奈川県横浜市生まれ。

母親の影響で小さな頃から絵本画家の熊田千佳慕のアトリエに入り、中学校で生物部に入部。大学に進学すると、昆虫採集をしながら、演劇や舞踏、音楽活動を行なった。大学中退後は、舞台美術、生花店など様々な仕事をしながら音楽活動、生物観察を続け、1996年秦野市への転居をきっかけに本格的に生物画の仕事を始め、2009年に初の絵本『しでむし』(偕成社)を出版。類まれなる観察力と精密で写実的な絵で大きな反響を得る。昨年『つちはんみょう』(偕成社)で第66回小学館児童出版文化賞を受賞。

関連イベント

※会場、集合場所はすべて町田市民文学館です。

●オープニングイベント

館野鴻“すてきな音楽会とおはなし会”

7月14日(土) 13:00～14:00

出演：館野鴻、ケラトボゴニ弦楽三重奏団
橋本晃生(ヴァイオリン)、渡部桂子(ヴィオラ)、
清水博之(チェロ)

対象：幼児～小学生とその保護者

定員：50組100名(先着順、申込不要)

●昆虫観察会

※昆虫を観察してから、観察絵日記を描こう

申込は7月11日(水)12:00から

町田市民文学館(042-739-3420)にて電話受付

①館野鴻さんと巡る小山田緑地昆虫観察会

7月25日(水) 9:00～12:30

対象：小学生とその保護者

定員：10組20名(申込順)

②忠生公園がにやら自然館昆虫観察会

8月3日(金) 9:00～12:30

対象：小学生

定員：20名(申込順)

●ワークショップ

すべて、対象は小学生、定員は20名(申込順)

申込は7月11日(水)12:00から

町田市民文学館(042-739-3420)にて電話受付

①布と木と石ころでつくる昆虫標本

8月7日(火)13:00～15:00

講師：村上太郎(デザイナー)

参加費：200円

②しあわせ絵本をつくってみよう！

8月23日(木) 13:00～15:00

講師：当館職員

③昆虫のモビールをつくろう！

8月29日(水) 13:00～14:30

講師：当館職員

※イベント申込の詳細は
HPをご覧ください。

●夏休みおはなし会

①夏休みおはなし会

8月7日、14日、28日 いずれも火曜日 10:30～11:00

読み聞かせ：ちちんぶいぶい支援隊、ふわふわ座

定員：15名(先着順、申込不要)

②夏休みスペシャルおはなし会

申込は7月18日(水)12:00から

町田市民文学館(042-739-3420)にて電話受付

「いきもの大好き、けいたろうさんの絵本の読み聞かせ」

8月21日(火)

演者：聞かせ屋。けいたろう

I. 10:00～10:45

0～3歳までの子どもとその保護者 20組40名

II. 13:00～13:45

4歳～小学生とその保護者 20組40名

●「ファーブル昆虫記」DVD上映会

8月2日、16日、30日 いずれも木曜日 10:30～11:00

定員：15名(先着順、申込不要)

●館野鴻公開制作

7月28日、8月18日、25日、9月1日 いずれも土曜日

13:00～17:00

●記念対談(大人向け)

申込は8月7日(火) 12:00から

電話で町田市イベントダイヤル(042-724-5656)

または町田市HP「イベンス」から

①館野鴻「いとしき黄泉の番人たちー虫と妖怪のあやしい世界」

聞き手：原口尚子(水木しげる長女)

9月9日(日) 14:00～16:00

定員：80名(申込順)

イベントコード：180807A-A

②館野鴻×奥本大三郎(フランス文学者)「ぼくの昆虫記」

9月15日(土) 14:00～16:00

定員：80名(申込順)

イベントコード：180807A-B

●展示解説

7月24日(火)、8月14日(火)、9月11日(火)、24日(月)

14:00～14:30

会期中いつでも参加できるイベント

①昆虫クイズ

展覧会を観てクイズに答えると、プレゼントがもらえます。

②キッズバスポート(対象：中学生まで)

会期中3回来館してスタンプを集めると、プレゼントがもらえます。

③夏の文学館スタンプラリー 2018

町田市民文学館、鎌倉文学館、神奈川近代文学館を巡るスタンプラリー。期間中に3館をまわりスタンプを集めるとオリジナルグッズがもらえます。なお、館によって会期が異なりますので、お気をつけ下さい。

④昆虫イラストコンテスト

夏休み期間中に昆虫のイラストを描いて応募しよう。入選作品は館内に掲示し、受賞者には素敵なプレゼントを贈呈します。

募集期間：7月14日(土)～8月31日(金)

発表：9月15日(土)(町田市民文学館 HP)



町田市民文学館ことばらんど

〒194-0013 東京都町田市原町田4-16-17

TEL 042-739-3420 FAX 042-739-3421

JR 横浜線 町田駅 ターミナル口より徒歩 8 分

小田急線 町田駅 東口より徒歩 12 分